

第978回教育委員会（定例会）会議録

公開

1 日時場所

平成22年5月20日（木）午後1時30分
県庁教育委員会室

2 出席者

委員：伊藤委員長、栗田委員長職務代理者、外山委員、阿部委員、鬼嶋委員、
武藤委員（教育長）

事務局：岡田教育次長、草間教育次長、井上総務課長、丸山財務課長、佐野福利課長、
川端義務教育課長、轡田高等学校教育課長、桑原生涯学習推進課長、
島文化行政課長、茂木保健体育課長、企画主幹、総務・財務・福利・
義務教育・高等学校教育・生涯学習推進・文化行政・保健体育各課長補佐、
総務課総務係長、総務課総務係主査

3 開 会

午後1時30分

4 議事日程の承認

第978回教育委員会の議事の追加、議事日程及び議事順序について承認した。

5 会議録（公開分）の承認について

第977回教育委員会（定例会）会議録（公開分）を承認した。

6 その他

- (1) これまでの「高校改革」の成果、小・中学校教育の成果及び保健体育教育の成果について、高等学校教育課長、義務教育課長、保健体育課長からそれぞれ報告があった。
なお、次のとおり質疑、意見等があった。

委 員

義務教育課長

中学校3年生の標準学力検査の結果によれば、英語が2年連続で低下している。どのように認識しているか。

現在、中学校233ヶ校に数学、英語の教員を416人加配し、少人数学習に取り組んでいる。今年で10年になるが、少人数学習の行い方に課題があると認識している。

少人数学習の目的は、学習集団を少人数にすることによって、一人ひとりに対するきめ細かな見取りをし、個に応じた手立てをしていくことである。

各学校では、こうした少人数学習の意義と目的を再確認した上で、授業の改善に取り組んでいるところである。

委 員

義務教育課長

多数の加配教員を長年投入するなど、少人数学習に力点をかけて取り組んでいることは分かるが、成果が上がっていない実態である。

より踏み込んだ策を講じること。

今年度から学力向上推進チームを中心とした学力向上推進事業を行っており、学力向上にしっかりと取り組んでいきたい。

委 員

保健体育教育の成果に関してだが、フッ素洗口については、導入当時副作用等が心配されたこともあるが、そういう報告はあるか。

また、給食食材の地産地消については、どんどん進めてほしい。現

保健体育課長

行の目標は低すぎるので、もう少し目標を高くして農水部門と連携して進めること。

フッ化物洗口については、特に副作用等の報告はないが、学校において実施する際に手間がかかり、実施校がなかなか増えない現状がある。各地域の歯科医師会と連携しフッ化物洗口を推進したい。

給食に使用する県産食材数の目標については、県の食育推進計画で定めた数値であり、計画を見直す機会に新たな目標を設定したい。

委員

地産地消を進めることは、そろばんベースで考えると難しいことだが、教育、育てるという観点で農協などの関係者と連携し、ぜひ進めてほしい。必ず子供たちの健康意識にも変化が表れると思う。

(2) 平成22年度公立高等学校入学者選抜学力検査の結果について、高等学校教育課長から説明があった。

(3) 「平成23年度公立高等学校入学者選抜について、高等学校教育課長から説明があった。

なお、次のとおり質疑があった。

委員
高等学校教育課長

久比岐高校の地域推薦とはどういう意味か。

柿崎、吉川、大潟、頸城の地域の生徒であることを推薦条件に入れるということである。この地域推薦を実施することによって、より地域に根ざした高校を目指したいということである。

以上で、公開分の日程を終了した。

第978回教育委員会（定例会）会議結果

非公開

- 7 公開分に引き続き、非公開と決定した議事に入った。
- 8 会議録（非公開分）の承認について
第977回教育委員会（定例会）会議録（非公開分）を承認した。
- 9 議案審議
第4号議案 教育に関する事務の点検及び評価に係る学識経験者の委嘱について、審議の結果、全員異議なく原案どおり可決した。

第5号議案 新潟県立学校条例の一部改正について
第6号議案 新潟県立学校管理運営に関する規則の一部改正について
第7号議案 新潟県教育委員会組織規則の一部改正について
以上3件は、関連する内容のため、一括審議の結果、全員異議なく原案どおり可決した。

第8号議案 新潟県立近代美術館協議会委員の委嘱について、審議の結果、全員異議なく原案どおり可決した。

第9号議案 教職員の人事措置について
下越地方県立高等学校男性教諭の信用失墜行為に係る人事措置（停職2月）について、審議の結果、処分量定を停職1月に修正して可決した。

第10号議案 教職員の人事措置について
下越地方県立高等学校男性教諭の性非行に係る人事措置（免職）について、審議の結果、全員異議なく原案どおり可決した。

第11号議案 新潟県公文書等の管理に関する条例（仮称）の制定に関する権限の委任について、審議の結果、全員異議なく原案どおり可決した。
- 10 その他
(4) 教育行政上の諸課題について
意見交換された事項は、次のとおりである。
(1) 新潟県情報公開審査会の答申について
- 11 閉 会
午後3時16分